

●ライディングモード(4)

○ウィリー挙動緩和

ウィリー時は前後輪の車輪速差が大きくなり、それを基にECUで計算されるスリップ率も大きくなるため、スリップ制御によるトルクコントロールでは急激なトルク減衰により、急な失速による大きな車体挙動が起こります。そこで、ウィリーを検知した場合、スロットルバタフライ開度を制御することでトルクコントロールを行います。これによりウィリー時の車体挙動を緩やかにします。

このウィリー挙動緩和制御は、HSTCの介入レベルに連動して作動します。

T値

- ・High : 安心感に重点を置き、極力ウィリーを抑制
- ・Middle : 高揚感と安心感を両立
- ・Low : トルク抑制は最小限とし、一定のウィリーは許容

EB: エンジンブレーキレベル (エンジンブレーキの強さ制御)

セレクトブルエンジンブレーキは、ライダーが走行中にスロットルグリップを全閉し減速する際の、エンジンブレーキの強さを選択できる機能です。

EB値

エンジンブレーキ: Low、Middle、Highの3段階

